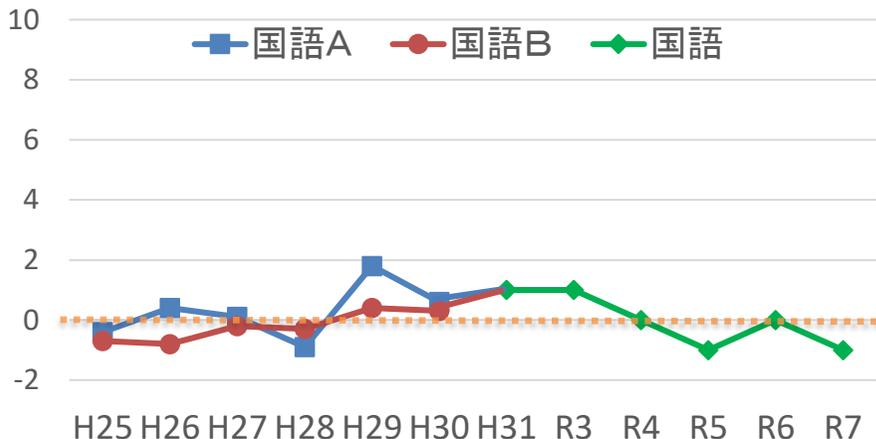


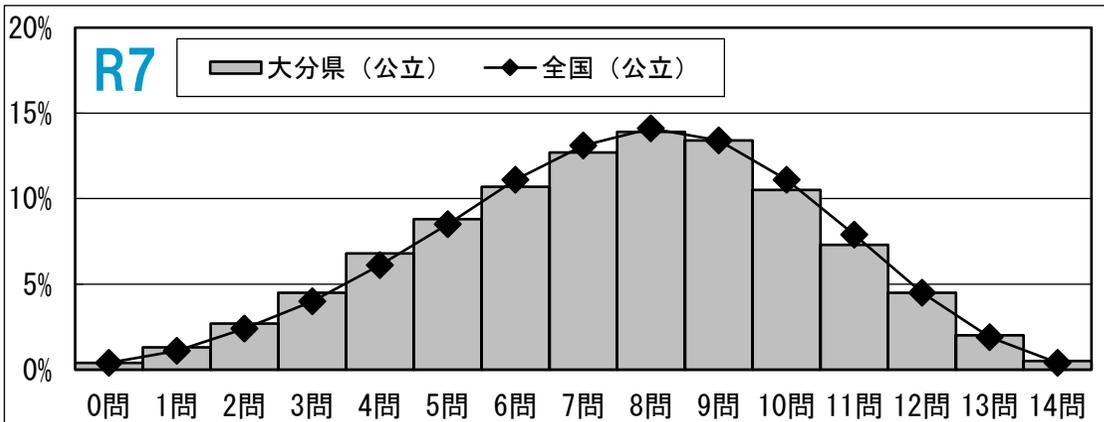
## 結果のポイント

### 1 全国平均との差の経年変化



▲全国平均を下回る。

### 4 正答数度数分布



## 2 領域別の結果

学習指導要領の内容	県	全国平均
(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	46.5	48.1
(2) 情報の扱い方に関する事項	—	—
(3) 我が国の言語文化に関する事項	—	—
A 話すこと・聞くこと	52.1	53.2
B 書くこと	52.7	52.8
C 読むこと	61.1	62.3

▲「言葉の特徴や使い方に関する事項」「話すこと・聞くこと、書くこと」「読むこと」は、全国平均を下回る。

## 3 観点別の結果

観 点	県	全国平均
知識・技能	46.5	48.1
思考・判断・表現	54.6	55.3

▲「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点で、全国平均を下回る。

▲低学力層の生徒の割合(正答率20%以下)が全国平均より多い。  
▲正答数が全国平均以上(8問以上)の生徒の割合は全国値を下回る。

## 課題が見られた問題と指導の改善

### 正答率が低かった問題

大問4設問二 【平均正答率 大分県26.8% 全国30.1%】

【無解答率 大分県23.7%】

読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題。

## 調査結果から見える生徒の実態

### 【正答例】

・「いなかったのですが」→「いませんでした。しかし」  
 [理由]文が長いため、読みづらく、体験活動の前と後での変化も伝わりにくいから。

### 【誤答例】

・「指導してもらい」→「指導していただき」 [理由]合っていない気がするから。  
 ・適切に修正していない [理由]文が長いので短くした方がよいから。

▲適切に修正することはできているが、その部分を修正した方がよいと考えた理由を適切に述べていることができていない。

▲修正した方がよい理由について説明することはできているが、適切に修正することができていない。

## 指導の改善

○ 書いた文章を推敲する際には、伝えようとするものが伝わるように、読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるように指導することが大切である。

### 【学習指導のポイント】

- ☑ 行事後に書いた作文など、これまでに書いた文章を時間をおいて読み返し、観点を明確にして文章を整えたり、具体的な相手を想定して読み返し、伝えようとするものが伝わるかどうかを確かめたりする学習活動を設定する。
- ☑ 第1学年[知識及び技能]の(1)エ「指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めること」と関連させ、必要に応じて接続する語や指示する語等を補うなどして、内容を捉えやすくするようにできるようにする。
- ☑ 1人1台端末で文章を書くときには、コメント機能などを利用し、訂正した理由を挙げたり、整えた箇所を消さずに残したりして、自分の学習の状況を振り返ることができるようにする。

「推敲」の資質・能力を身に付けるためには、小学校からの学習の系統を踏まえ、[知識及び技能]第1学年(1)エ「指示する語句と接続する語句の役割」、第2学年(1)カ「敬語の働き」などと関連付けながら、学習した「知識及び技能」を生かして文章を整えるよう指導することが重要である。

手紙の下書きの一部

職場体験活動のお礼の手紙の下書きについて、条件1～3にしたがって修正する。

条件1: 言葉の使い方や叙述の仕方などについて、特に修正したほうがよいと考える部分を1つ選ぶ

条件2: 修正したい部分を線で消し、消した言葉の横にどのように直すか書く

条件3: 修正した方がよいと考えた理由を具体的に書く

先日、  
 さて、昨日は、私たちの職場体験活動に協力してくれてありがとうございます。大野さんをはじめ、お店の皆さんに親切に指導してもらい、多くの学びを得ることができました。  
 この体験活動をするまで、私は、生花店で働くことについて、華やかなイメージしかあっていなかったのですが、皆さんに教わりながら、一つ一つ仕入れた商品を下処理したり、葉や花びらが落ちていないように気を付けたら、花を長持ちさせる方法や花言葉を勉強したりすることを通して、華やかさの裏には、それを支える作業や専門的な知識があることを知りました。

ご協力ください、